選 考 結 果 総 括 表

府省庁名 国土交通省

				現任者			任命		
役則	氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	選考経過	
(独)鉄道建設· 運輸施設整備 支援機構	理事長	河内隆	65	R3.3.26	内閣府事務次官 日本生命保険相互会 社特別顧問 (株)キーストーンパー トナース特別顧問 [OB]	藤田 耕三	63	国土交通事務次官 損害保険ジャパン (株)顧問 [OB]	応募総数7名 → 書類選考 → (3名) 面接 → (3名) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の上、 任命権者が選任
	理事 (新幹線担 当) ※現任者は 建設計画担 当	深沢 成年	65	R3.4.1	(独)鉄道建設·運輸施 設整備支援機構審議 役	江口 秀二	61	国土交通省大臣官房 技術審議官(鉄道局 担当) (一財)運輸総合研究 所主席研究員会長技 術補佐 [OB]	応募総数 15 名 → 書類選考 → (3 名) 面接 → (3 名) 優先順位を付した情報 を踏まえ、任命権者が 選任 → 所管大臣に協議

(独) 国際観光 振興機構	理事長	清野 智	75	H30.4.1	東日本旅客鉄道(株)取締役会長	蒲生 篤実	62	観光庁長官 東京海上日動火災保 険(株)顧問 [OB]	応募総数 43 名 書類選考 → (4 名) 面接 → (4 名) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の上、 任命権者が選任
------------------	-----	------	----	---------	-----------------	-------	----	--------------------------------------	---

[※] 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

独立行政法人鉄道建設•運輸施設整備支援機構役員名簿新旧対照表

j	J-14 1 J	以从八蚁					→ / ₹7 //				1		
		現任者									予定)者	J	∞ ∧ / ⋜ 亡\ □
	役 職	氏 名	年齢	当初就任 年月日	任期	任期満了 年月日	前 歴	氏	名	年齢	前 歴	一 任命権者	発令(予定)日
公募	理事長	河内 隆	65	R3.3.26	- ※1	R5.3.31	内閣府事務次官 日本生命保険相互 会社特別顧問 (株)キーストーン・ パートナース特別 顧問 【公募】	藤田	耕三	63	国土交通事務次官 損害保険ジャパン (株)顧問	国土交通大臣	R5.4.1
	副理事長	寺田 吉道	57	R4.6.28	4	R5.9.30	国土交通省大臣官 房公共交通·物流 政策審議官 【役員出向】					理事長	
	理事	平野 邦彦	68	R3.4.1	2	R5.9.30	東日本旅客鉄道(株)常務執行役員総合企画本部副本部長、品川開発担当、地方創生担当(株)鉄道会館代表取締役社長					理事長	
	理 事	日笠 弥三郎	54	R3.7.1	2	R5.9.30	国土交通省大臣官 房審議官(国際、鉄 道局担当) 【役員出向】					理事長	
	理 事	米田 純一	60	R3.10.1	2	R5.9.30	三井住友信託銀行 (株)執行役員内部 監査部部付部長 三井住友トラスト総 合サービス(株)取 締役社長					理事長	

	理事	磯野 正義	55	R3.10.1	2	R5.9.30	国土交通省大臣官 房付(併)大臣官房 危機管理·運輸安 全政策審議官付 (併)大臣官房危機 管理室次長 地方公共団体金融 機構監事 【役員出向】				理事長	
	理 事	吉丸 泰史	62	R3.10.1	2	R5.9.30	(株)日立物流監査 室長				理事長	
公募	理 事	深沢 成年	65	R3.4.1	2	R5.3.31	(独)鉄道建設·運輸 施設整備支援機構 審議役	江口 秀二	61	国土交通省大臣官 房技術審議官(鉄道 局担当) (一財)運輸総合研究 所主席研究員会長 技術補佐	理事長	R5.4.1
	理事	長谷川 雅彦	60	R3.4.1	2	R5.3.31	(独)鉄道建設·運輸 施設整備支援機構 事業監理部長				理事長	
	理 事 (非常勤)	吉田 育代	60	R1.10.1	2	R5.9.30	(株)日本経済研究 所執行役員調査本 部上席研究主幹				理事長	
	監事	竹下 正敏	64	H30.8.1	_ ※2	R5.8 (見込み)	住友商事(株)中部 業務企画部長兼住 友商事フィナンシャ ルマネジメント(株) 出向兼国内業務企 画部長付				国土交通大臣	

監事	山岸 一生	56	R2.8.24	- ※2	R5.8 (見込み)	警察庁関東管区警察局総務監察部長 兼関東管区警察学校長 【役員出向】		国土交通大臣	
監事	豊浦浩二	61	H30.8.1	- ※2	R5.8	(株)三菱東京UFJ 銀行東大阪中央支 社支社長 (株)名村造船所経 営業務本部副本部 長兼本社長		国土交通大臣	

^{※1} 理事長の任期は、中期目標の期間の末日(R5.3.31)まで。 ※2 監事の任期は、中期目標の期間の最後の事業年度(R4年度)についての財務諸表承認日まで。

独立行政法人国際観光振興機構役員名簿新旧対照表

				現 任		者			5	就任(予定)者		発令(予定)日
	役 職	氏 名	年齢	当初就任 年月日	任期	任期満了 年月日	前 歴	氏	名	年齢	前 歴	一 任命権者	
公募	理事長	清野 智	75	H30.4.1	- ※1	R5.3.31	東日本旅客鉄道 (株)取締役会長	蒲生	篤実		観光庁長官 東京海上日動火災 保険(株)顧問	国土交通大臣	R5.4.1
	理事	蔵持 京治	54	R3.7.1	2	R5.9.30	国土交通省総合政 策局交通政策課長 (独)国際観光振興 機構企画総室長 【役員出向】					理事長	
	理事	遠藤 克己	60	R2.7.1	2	R5.9.30	全日本空輸(株)上 海支店支店長 (独)国際観光振興 機構統括役					理事長	
	理事	蜷川 彰	65	H31.4.1	2	R5.3.31	(独)国際観光振興 機構参与					理事長	
	理事	中山 理映子	52	R4.6.28	2	R5.7.31	海上保安庁総務部 政務課長 【役員出向】					理事長	
	監事	戸田 次郎	59	H30.8.1	_ ※2	R5.8 (見込み)	損害保険ジャパン 日本興亜(株)中部 業務部担当部長					国土交通大臣	
	監 事 (非常勤)	大塚 美智子		H27.4.1	- ※2	R5.8 (見込み)	公認会計士 大塚公認会計士事 務所 (独)医薬品医療機 器総合機構監事 (非常勤)					国土交通大臣	

^{※1} 理事長の任期は、中期目標の期間の末日(R5.3.31)まで。 ※2 監事の任期は、中期目標の期間の最後の事業年度(R4年度)についての財務諸表承認日まで。

(独) 鉄道建設•運輸施設整備支援機構理事長選任理由

本法人の使命は、鉄道の建設や、鉄道事業者、海上運送事業者等による運輸施設の整備を促進するため、助成などを行うことにより、輸送体系の確立を図ることや、国鉄清算事業を実施することにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、法人の基本的な運営方針を立案し、主務大臣の定める中期目標の達成のため、中期計画及び各年度計画を着実に実施するとともに、法人を代表して国、地方公共団体、国内外の民間企業等の関係機関と調整を図りながら、交通運輸分野における広範な業務を実施する機関の長として、法人全体の運営管理業務を総理することが求められる。

本件公募に対しては、7人の応募があり、選考委員会による書類選考を経た3人の候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である国土交通大臣に提示し、これに基づき、国土交通大臣が藤田耕三氏を選任したところである。

任命理由は、整備新幹線推進のための制度設計や、船舶共有建造制度に関する議論に参画した経験を有し、幅広く交通運輸分野に精通しているなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあること、法人の経営運営に関する明確な目的意識を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、大規模組織における組織マネジメントの経験を有し、法人の経営運営改革を強力に推進するための組織統率力の発揮という点に強みがあり、国土交通大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

本法人の使命は、鉄道の建設や、鉄道事業者、海上運送事業者等による運輸施設の整備を促進するため、助成などを行うことにより輸送体系の確立を図ることや、国鉄清算事業を実施することにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、整備新幹線に係る工事の計画、設計、施工及び維持管理並びに環境保全等を担当する理事として、新幹線整備プロジェクトのマネジメント業務を的確に遂行することが求められる。

本件公募に対しては、15人の応募があり、選考委員会による書類 選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った 上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者 である理事長に提示し、これに基づき、理事長が江口秀二氏を選任し たところである。

任命理由は、組織マネジメントの経験を有し、整備新幹線事業に精通しているなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、短期のみならず、中・長期的に法人の将来を見据えた明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、鉄道に関わる業務に長年従事し、そこで築き上げた鉄道事業者等とのネットワークを活かした事業推進のプラットフォームづくりが出来るという強みをもっており、理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

(独) 国際観光振興機構理事長選任理由

本法人の使命は、外国人観光旅客の来訪の促進に必要な業務を効率的に行うことにより、国際観光の振興を図ることにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、法人の基本的な運営方針を立案し、主務大臣の定める中期目標の達成のため、中期計画を確実に実施するとともに、法人を代表して、関係省庁、政府関係法人、地方自治体、インバウンドに取り組む関係団体・民間企業等との対外調整を図りながら、インバウンドの促進にかかる国の政策を実現するための実施機関の長として、法人全体の運営管理業務を総理することが求められる。

本件公募に対しては、43人の応募があり、選考委員会による書類選 考を経た4人の候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も 高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である国土交 通大臣に提示し、これに基づき、国土交通大臣が蒲生篤実氏を選任した ところである。

任命理由は、大規模な組織における組織マネジメントの経験を有し、 観光・交通分野に精通しているなど、職務内容書で必要とされる能力、 経験が十分にあること、かつ、リーダーシップや説明力にも優れ、組織 運営についても明確なビジョンと熱意を有していることなどが、選考委 員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによる ものである。特に同人は、これまで積み重ねてきた自身の知見・経験等 を活かして、国際観光を再興・振興させたいという強い意欲を有してお り、国土交通大臣もそうした情熱に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【国土交通省】

· 独立行政法人鉄道建設 · 運輸施設整備支援機構 理事長

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

· 大学教授 2名

会社役員 1名弁護士 1名

・公認会計士 1名

計 5名

· 独立行政法人鉄道建設 · 運輸施設整備支援機構 理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

大学教授 2 名

会社役員 1名

· 弁護士 1名

・公認会計士 1名

計 5名

• 独立行政法人国際観光振興機構 理事長

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授 2名

・会社役員 1名

· 弁護士 1名

・公認会計士 1名

計 5名